

【中核機関の相談支援機能】 検討項目案

相談日	年 月 日 (対応者：)	ID
相談者	相談者名 <input type="checkbox"/> 本人 所属	
	連絡先	
相談形態	1. 電話 2. 来所 3. 訪問 4. その他 ()	
相談概要	<input type="checkbox"/> 詳細別紙参照 主な相談内容	
相談契機	1. パンフレット 2. 研修受講() 3. 以前に相談 4. その他 ()	
相談者属性	地区：	所属属性：
主な相談内容		

「本人情報シート」を活用 ※

本人氏名		性別	1.男性 2.女性	年齢	歳 (年生まれ)
居住地	1. 市内 2. 市外 3. 不明 (具体的に)				
疾病・病歴	親族の状況				
身体状況					
住居の状況					
経済状況	主な収入 (約 円) 主な支出 (約 円) 財産状況 (不動産や資産、負債、財産状況の変動可能性など)				
生活歴 現状					
支援状況	介護・障害の認定・区分状況 マネジメント担当者 利用している介護・福祉サービス				
選好および 価値観	好きなこと 嫌いなこと 大切に思っていること これだけは嫌だと思っていること				
本人の 意思・意向	今後の生活についての意向 手伝って欲しいと思っていること、困っていること 金銭管理についての意向 その他 本人にとって重大なこと				
判断能力に ついて	1. 認知症 2. 知的障害 3. 精神障害 4. その他 () 5. なし 6. 不明 具体的に				
権利擁護支 援関係制度 等の利用に ついて	1. 成年後見制度の利用 無 1-1. 初めての相談 1-2. これまでも相談している 1-3 不明 2. 成年後見制度の利用 有 2-1 補助 2-2 保佐 2-3 後見 2-4 任意後見 3. 日常生活自立支援事業を利用中 4. 終活相談中 (死後事務委任、遺言作成など)				

「本人の意思・意向」「選好および価値観」は意思決定支援を行う際に、大変重要です。一般的なアセスメントシートには取り入れられていない場合が多いので、もし、既存のアセスメントシートを活用する場合には、追加されるとよいでしょう。

追加の 情報収集 ※複数選択可	1. 本人からの聴き取り	具体的に <input type="checkbox"/> 詳細は別紙参照
	2. 関係機関からの情報収集	
	3. ケース会議への参加 (日時)	
	4. ケース会議の招集 (日時)	
	5. その他 ()	
	6. 不要	

【権利擁護支援チームの形成支援機能】 検討項目案 ※受任調整シート

会議日時	年 月 日	参加者	
氏名	イニシャルを記入		
本人の意思・意向	<input type="checkbox"/> 本人情報シート添付有 ※制度の利用についての本人の思いや今後の生活への希望、特に必要な意思決定支援を記入		
診断書	<input type="checkbox"/> 取得済（取得日 ） 診断書から想定される類型 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 保佐 <input type="checkbox"/> 後見 <input type="checkbox"/> 未取得（取得予定： ）		
収支状況 ※分かる範囲で記入	主な収入	月額 およそ 円（ ） <input type="checkbox"/> 詳細把握ができていない収入あり（ ）	
	主な支出	月額 およそ 円（ ）	
財産状況 ※分かる範囲で記入	<input type="checkbox"/> 預貯金（ ） <input type="checkbox"/> 不動産あり（ ） <input type="checkbox"/> その他の資産（株や国債、投資信託など（ ） <input type="checkbox"/> 負債あり（ ） <input type="checkbox"/> 財産状況の変動可能性（ ）		
本人の居所と今後の生活圏域			
付与が必要と想定される権限	<input type="checkbox"/> 代理権目録添付あり <input type="checkbox"/> 同意権取消権目録添付あり ※添付の場合には記入不要 1. 代理権の必要性有 2. 取消権の必要性有 想定される後見人等の業務 権限付与についての本人の意向		
候補者に求められること	本人にとって望ましいこと（本人の希望、性別や年代、条件、活動圏域）を記入		
申立の妥当性	<input type="checkbox"/> 成年後見制度利用の必要性有 <input type="checkbox"/> 権利擁護支援の方針の再検討 <input type="checkbox"/> その他		
申立人等	<input type="checkbox"/> 本人支援 <input type="checkbox"/> 親族支援（ ） <input type="checkbox"/> 市町村長（ <input type="checkbox"/> 老福、 <input type="checkbox"/> 知福、 <input type="checkbox"/> 精福） ※本人や親族の申立支援が滞った場合の方針（ ）		
利用支援事業	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない		
候補者	<input type="checkbox"/> 親族（ ） <input type="checkbox"/> 市民後見 <input type="checkbox"/> 法人後見 <input type="checkbox"/> 専門職 具体的に		
後見人等に必要と思われる支援	<input type="checkbox"/> チームの顔合わせ支援の実施 <input type="checkbox"/> 虐待対応の継続 <input type="checkbox"/> 措置等		
候補者との事前面接	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 （根拠 ）		
事前面接状況	実施後、日時と本人の様子、意向を記録、候補者の変更が必要な場合には、その旨も記入		
申立状況	申立日	審判到着日	確定日 選任された後見人等（ ）
バックアップ状況	チームの顔合わせ支援（ ） 継続支援の必要性の確認（ ）		
今後の支援	<input type="checkbox"/> モニタリング要（予定日 ） <input type="checkbox"/> モニタリング不要（今後は相談、依頼に基づき対応）		

受任調整で、権利擁護支援の方針決定のアセスメント項目案に加え、事例検討をする場合に必要と思われる項目の案です。

例えば、今後、施設入所が検討される、または入所している施設を出たいと考えている、退院支援で地域移行が予定されている、など、現在の居所から離れることが予定されている状況などを記入します。候補者に求められる活動圏域を考えると参考になります。

受任調整等についての検討会議で検討・決定する項目案です。

「チームの顔合わせ支援の実施」は、必ず行わなければならないというものではありません。支援検討会議のなかで、その必要性も含めて助言を受けることも考えられます。

基本的には事前面接は行った方がよいと考えられますが、候補者が親族である、日自の利用者が社協の法人後見に移行する、社協の法人後見から市民後見人に移行するなど、本人とすでに面識があるときには行わない場合があります。また、遠隔地などで事前面接が物理的にできないときなどは、オンラインの活用も考えられます。

会議終了後の支援で検討したり記録したりする項目案です。

【権利擁護支援チームの自立支援機能】検討項目案

後見実務支援の 相談者	<input type="checkbox"/> 成年後見人等 <input type="checkbox"/> 支援機関等 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 親族	氏名	
	連絡先	所属	
相談概要	<input type="checkbox"/> 詳細別紙参照 主な相談内容		

後見人選任後の相談の時に検討する項目案です。
実務の手引きの時から大幅リニューアル、項目を新設しています。

後見人等より聞き取って中核機関が記入（後見人等からの相談の場合は、後見人等が記入してもよい）

本人氏名			
類型	<input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 保佐 <input type="checkbox"/> 後見 <input type="checkbox"/> 任意後見受任者 <input type="checkbox"/> 任意後見 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
申立の経緯	<input type="checkbox"/> 相談受付シート、受任調整シート参照（ID： ）		
後見人等	<input type="checkbox"/> 親族 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 専門職（ ） <input type="checkbox"/> 専門職監督人（ ） 氏名： 連絡先：		
本人の 心身状況	<input type="checkbox"/> 申立時（前回報告時）からの変化の有 <input type="checkbox"/> 本人情報シートを活用 <input type="checkbox"/> 安定している 具体的に（ ）		
支援者による 支援状況	<input type="checkbox"/> 支援が充足・安定している <input type="checkbox"/> 支援・体制に課題がある 具体的に（ ）		
申立時の 課題解決状況	<input type="checkbox"/> 課題分析シートを添付 <input type="checkbox"/> 当時の課題はすべて解決 <input type="checkbox"/> 新たな課題が生じている <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 課題に対応していない 具体的に（ ）		
後見実務の 現状と課題 (見直しを含む)	<input type="checkbox"/> 財産管理 <input type="checkbox"/> 身上保護 <input type="checkbox"/> チーム内の意思疎通・連携 <input type="checkbox"/> チーム内の課題認識のずれ <input type="checkbox"/> 意思決定支援 <input type="checkbox"/> 本人との関係 <input type="checkbox"/> 支援関係者との関係 <input type="checkbox"/> 家裁への報告事務 <input type="checkbox"/> 生活の場所を移す可能性が高い <input type="checkbox"/> 今後、法律行為が必要となる可能性が著しく高い 具体的に（ <input type="checkbox"/> 別紙参照 ）		
現状についての 本人の意思・意向	生活についての今後の意向 後見人等や支援者についての思い 今の成年後見制度利用についての思い		
後見人等の 権限の見直し	<input type="checkbox"/> 必要あり（ <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 追加） <input type="checkbox"/> 監督人不要 <input type="checkbox"/> 必要なし	<input type="checkbox"/> 登記事項証明の添付	<input type="checkbox"/> 代理権目録の添付 <input type="checkbox"/> 同意権目録の添付
類型見直しの 必要性（取消含む）	<input type="checkbox"/> 必要あり（ <input type="checkbox"/> 類型→ 類型 / <input type="checkbox"/> 取り消し） <input type="checkbox"/> 必要なし （具体的に）		
追加選任または 交代の必要性	<input type="checkbox"/> 必要あり <input type="checkbox"/> 必要なし （具体的に）		
家庭裁判所への 情報提供	<input type="checkbox"/> 必要あり <input type="checkbox"/> 必要なし 誰から情報提供を行うか（ ）		
上記についての 本人の思い	<input type="checkbox"/> 本人からの申し出 <input type="checkbox"/> 説明済 本人の思い（ ）		
中核機関の支援 ■は実施済 ☑は実施が必要と思 われること	<input type="checkbox"/> チーム会議開催への支援 <input type="checkbox"/> 事例検討の場への事例提出（助言を求める） <input type="checkbox"/> アドバイザーの派遣要請 <input type="checkbox"/> 専門相談へのつなぎ <input type="checkbox"/> 専門職団体との連携 <input type="checkbox"/> 家裁への情報提供 <input type="checkbox"/> 後見人等が家庭裁判所へ報告することの支援 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 特になし		

現状についての情報を集約して、中核機関または後見人等が記入します。

この項目は、記入する人の立場によってずれが生じる可能性があります。その場合は、具体的にどのような認識のずれが生じているかを記入します。
家裁に報告しても「解任に当たる理由ではない」とされる内容もここで拾えるようにしています。
現状と課題を☑する際には、今後後見人等の関与が予定されている(されるであろう)見直しも含めて確認し、記入します。

親族や市民後見人が候補者の場合に、「監督人が不要」であれば、☑をします。

アドバイザーの出席する検討会議に諮りたい案を記入する欄です。
中核機関が案を作成できない場合には、この項目ごと検討会議で検討します。

中核機関が実施したこと、これから実施したい支援の案を記入する欄です

